



庫・県費負担金償還金などの追加に伴う補正です。

(一)は、補正後の総額

歳入

支払基金交付金 397万8千円
(4億8、512万1千円)

繰越金 383万円

(545万9千円)

歳出

諸支出金 780万8千円

(781万2千円)

平成16年度介護保険

特別会計補正予算

既定の予算総額に、歳入歳出それぞれ1、049万6千円を追加し、総額を5億3、269万6千円にしました。これは、15年度実績の確定に伴い、介護保険基金積立金、国庫補助金過年度分返還金などの追加に伴う補正です。

(一)は、補正後の総額

歳入

国庫支出金 174万円

(1億3、134万5千円)

繰越金 875万6千円

(875万7千円)

歳出

基金積立金 637万7千円

(639万6千円)

諸支出金 411万9千円

(412万4千円)

平成16年度下水道事業

特別会計補正予算

既定の予算総額に、歳入歳出そ

れぞれ2、725万6千円を追加し、総額を10億1、949万7千円にしました。これは、受益者負担金の一括納付者数や早期接統者数の確定に伴い、一括納付報償金や早期接統特別奨励金などの追加に伴う補正です。

(一)は、補正後の総額

歳入

分担金および負担金 3、445万円
(7、380万円)

繰越金 719万4千円減

(3、149万4千円)

役場新庁舎建設事業を推進

平成15年度決算のあらまし

平成15年度の予算執行に当たりましては、未来を創造する明和文化のまちづくりを進めるため、第4次総合計画等に基づき実施してまいりました。

国内の経済は、一部において景気の回復する兆しが若干見えてきたように思われます。このような中において、町では、町民皆様の行政に対する要求が多様化し、財政需要の増加が確実な中、執行段階においても費用対効果を常に念頭に置きながら、経費の節減合理化に努めてきた次第であります。

決算状況は、前年度に比べ町

歳出

下水道費 555万3千円

(9億5、564万3千円)

予備費 2、170万3千円

(2、680万8千円)

平成16年度水道事業

会計補正予算

資本的支出額に912万5千円を追加し、総額を1億4、083万1千円としました。これは、川俣駅西の中谷地区における下水道管網整備に係る設計業務委託料の

追加に伴う補正です。

(一)は、補正後の総額

支出

資本的支出 912万5千円

(1億4、083万1千円)



また、このほかの重点事業につきましては、従来からの行政サービスを堅持しながら都市基盤の整備や生活環境の整備、健康の増進、福祉の向上、教育文化の向上、産業の振興、行政基盤の強化などに積極的に取り組み、町民の皆様の生活資質の向上のため、計画的、合理的、かつ効率的な行政運営を推進してきたものと確信しているところであります。

これもひとえに、議員の皆様がたをはじめとし、町民各位の深いご理解と温かいご指導、ご協力のたまものと心から感謝申しあげ、ここに決算のあらましをお知らせいたします。

明和町長 斎藤 憲